



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017～2018年度 会長 馬場 文彦
Vol52 No.32 平成 30年 3月 13日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2496回

例会報告

— 3月13日 —

会場：多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

林 SAA副委員長

◇こくベジ弁当紹介：めぐみLabo & Café

開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『それでこそロータリー』

ソングリーダー：藤岡会員



お客様紹介

馬場 会長

- 内山 肇 様 (東京国立白うめRC 会長)
- 原田 洋示 様 (東京国立白うめRC)
- 岡村 直樹 様 (旅行作家 川の旅人)

会長挨拶

馬場 会長

毎年、3月になりますと、東日本大震災のニュースが、テレビ等で数多くとりあげられております。19,000名を超える方々が亡くなられ、東北地方の広範囲にわたり壊滅的被害がもたらされました。こうした各地域では、ボランティアや、町おこしの活動と被災者支援を行っているNPO法人の職員等、多くの人々の努力が続いております。又、その一方で、震災時、極限状態にありながらも、救出された時に「自分より先に救助が必要とされる人がいなかったか」と尋ねる姿、スーパーで商品の代金を支払うために並ぶ姿、更には、自ら被災しながらも復興のために身を賭して働く姿がありました。日本人の「他の人を思うやさしさ」、「辛抱強さ」、「礼儀正しさ」は、世界の人達を感動させ、たくさんの人に勇気と希望を与えたことを、忘れることは出来ません。



私は、この震災のあと、那須高原の藤城清治美術館に何度か訪れておりますが、ここに展示されております「気仙沼漁港のガレキの山」を描いた作品が、大変印象に残っています。この作品には、こう記されています。『世の中のどんなものより、

このガレキの山は、美しい。苦しみ、つらさ、悲しみがつまったこのガレキの山の奥に、人と人との絆、がんばる力がある。それは、ひかり輝き、これほど、美しいものはない。』現在93才である影絵の有名な作者の目に、このガレキの山がどう映ったのか考え深いものがあります。

現代社会は、グローバル化、少子高齢化に加え急速に発展するAIやロボットなどの技術の進歩により、日本の社会は将来、こうした技術を活用し、便利で、豊かで、快適な社会が創造されていくのであらうと思います。しかし、その一方で、日本の誇る自然の美しさ、海や山そして川といった自然の豊かさや、そこに伝承された文化、私たちはそうしたものを大切にし、将来にわたって次世代の子供たちに引き継いでいかなければならないと思います。今日は、川の旅人であります旅行作家の岡村直樹様に「寅さんと川を歩こう」と題してお話をいただきますので、宜しくお願い申し上げます。

幹事報告

鳥居 幹事

最初に、お詫びです。新聞報道でご存知の方もいるかと思えます。私が勤務しています社会福祉法人けやきの社で、職員による個人情報紛失が発生しました。利用者・家族、会員の井澤市長、尾作議員はじめ、多くの関係者に、ご迷惑とご心配をおかけしたことこの場を借りてお詫び申し上げます。またRC会員として、活動にそぐわないことになってしまいました。申し訳ございませんでした。



改めて、幹事報告します。お手元にニコニコアート展のポスターカレンダーをお配りしています。4月1日からのカレンダーですので、皆様の会社で活用お願いします。国分寺ジュニアミュージックシアターの公演案内とチケットが届いています。4月4日(水)14:30からと18:30からと二度の公演がいずみホールで行われます。チケットご希望の方はご連絡お願いします。

本日、13日(火)2017-18年度第8回多摩中グループ協議会、引き続き、多摩中グループ新会員セミナーが開催されます。出席頂く、藤岡会員、岡田会員、高野会員よりお願いします。

本日明日と2018-19年度会長エレクト研修セミナー(PETS)に中村会長エレクトが出席されています。

18日(日)国際ソロプチミスト国分寺主催のチャリティ講演会が開催され、会長出席予定です。

来週20日(火)は夜間例会で、18:00から、龍栄さんをお借りしての例会となりますので、よろしくお願いします。

委員会報告

出席委員会

清水委員

会員数: 39名 免除: 10名

メーキャップ済: 1名 欠席: 4名

出席率: 86.21%

《前々回の訂正》

メーキャップ済: 3名 欠席: 0名

出席率: 88.89% → 100%

3月のガバナー月信で多摩中グループ出席率1位は東京立川RC97.08%、国分寺RCは2位で96.80%。引き続きメーキャップをお願いいたします。



クラブ会報・ガバナー月信・IT委員会

照木委員長

ロータリーの友3月の記事を紹介いたします。1月にバハマ出身の次期会長バリー・ラシン氏が次年度テーマを発表いたしました。『インスピレーションになろう』。サン＝テグジュペリの『星の王子様』を引用。「船を作るなら材木を集めたり切ることから始めるのではなく、果てしなく続く海への切望の気持ちを育むことから始める」。まずは大きなビジョンを持つことが大切。「BE THE INSPIRATION」の意味は『人々が賞賛し、人々がそのように成りたくなる人になろう』

心に留めておくべき要素

- (1)ロータリアン、クラブ、地域社会への愛着と共感
- (2)ロータリー、世界を変えることへの熱意
- (3)自ら行動し模範を示すこと

具体的なロータリー財団の目標は3つ

- (1)最優先事項はポリオ撲滅
- (2)持続可能性を高める重点分野
 - ①平和と紛争予防・解決
 - ②水と衛生
 - ③母子の健康
 - ④基本的識字率の向上
 - ⑤経済と地域社会の発展
- (3)地区活動資金の全額を使用し更に良いことを行う



ニコニコボックス

池田親睦委員

内山様・原田様(東京国立白うめRC):当クラブのメイクアップ週間ということで、2名でお邪魔しました。合同例会でいつもお世話になり、国分寺RCは、とても親近感があります。来月の観桜例会も、とても楽しみにしておりますので、よろしくおねがいします。



馬場会長・鳥居幹事:東京国立白うめRCの皆様ようこそ越し下さいました。4月の観桜合同例会よろしくお願ひします。本日の卓話講師 旅行作家 川の旅人 岡村直樹様、「寅さんと川を歩こう」の卓話楽しみにしています。藤岡会員:妻の誕生日にお花券をいただき、ありがとうございます。妻の笑みにニコニコします。

卓話

◇「寅さんと川を歩こう」

旅行作家 川の旅人 岡村直樹様

今日はお招き頂きありがとうございます。馬場会長とは学生時代、多摩川河川敷で軟式野球同好会の練習に励みました。



私は昭和23年に生まれ、小学校低学年の時に、多摩川で泳ぎ、小魚を捕って川に親しみました。それ以来、川フリークになったわけです。

大人になって鉄道にも魅せられ、自動車免許を持っていなかったため、鉄道、バス、徒歩で川を上下する旅を続けてきました。寅さんも免許を持っていないので、鉄道に乗って旅を重ね、川のほとりを歩いています。江戸川沿いで育ったからでしょう。

そうした旅のスタイルは私と同じだと感じ、「男はつらいよ」のファンになった次第です。シリーズは、1969年から足かけ27年間に48作が公開されました。その息の長さ故に、物価や世相の変遷もたどることができる仕掛けです。ロケ地のほとんどを回ってきましたので、川、橋、鉄道が映っている写真を映しながらお話しします。

寅さんの素晴らしいところは、人間国宝など社会的地位の高い方と、そうでない方を分け隔てすることなく付き合う点だろうと思います。この生き方に、私は大いに共感します。まだ映画をご覧になっていない方は是非。「まあーるい気持ち」になることと思います。

本日はご清聴ありがとうございました。



◇謝辞: 馬場会長

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会長 馬場 文彦 幹事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子
事務局 東京都国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル8階
Tel.042-322-6480
編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>